

予防歯科を推進するニュースレター「シルハ Press」第13弾を10月29日(火)発行
ラグビーにも必須のアイテム
歯を守り、体幹維持・筋力アップも叶える『マウスガード』特集

唾液検査用装置・『SILL+Ha』(シルハ)の製造・販売するアークレイ株式会社(本社:京都市中京区/代表取締役 執行役員 社長:松田 猛)は、「予防歯科を推進する」ニュースレター『シルハ Press』を2019年10月29日(火)に発行します。

本ニュースレターでは、日本のオーラルケアがマナーになる新時代に向けて、口腔内に関する情報について紹介していきます。ニュースレターの第13弾は、日本中が熱狂しているラグビーワールドカップに関連し、ラグビー選手も取り入れている『マウスガード』について、久我山あおぞら歯科医院の好士理恵子先生にお話をお伺いしました。

<『シルハ Press』Vol.13について>

- 【発行】 : 「シルハ」PR 事務局
【発行日】 : 第13号/2019年10月29日(火)
【配布対象】 : 報道機関、歯科従事者など
【インタビュー対象者】: 久我山あおぞら歯科医院 好士理恵子先生
【内容】

- ① スポーツは歯が命! 噛む力が強い人は、運動能力が高い傾向に!
- ② 体幹維持の向上&筋力アップにも! 歯とお口のケガ・脳しんとうを防ぐ『マウスガード』
- ③ マウスガードは自分の口に合ったものを!
 - ・カスタムメイド・マウスガード受け取りまでの流れ
 - ・かみ合わせバランスは、シニア世代の転倒防止にも
 - ・マウスガード制作前に、口内の状態を手軽にチェック!



久我山あおぞら歯科医院
好士理恵子先生

■久我山あおぞら歯科医院 好士理恵子先生 プロフィール

2004年 日本大学歯学部卒業
2018年 久我山あおぞら歯科医院開院
日本スポーツ歯科医学会認定医/日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト/日本歯周病学会認定医/
ミズランニングクラブ所属

■『シルハ Press』について

日本は、欧米と比べて歯に対する意識が低く、予防歯科後進国となっています。『シルハ Press』では、日本のオーラルケアがマナーになる新時代に向けて、お口トラブルやケアの方法について、時事や季節要因と連動した旬な情報として、事例を交えながら情報発信します。そして予防歯科が当たり前となる環境作りを目指したいと考えています。

■アークレイ株式会社

代表者:代表取締役 執行役員社長 松田 猛
所在地:京都市上京区岩栖院町59 擁翠園内
電話:050-5830-1000(代表)
創立:1960年6月10日
設立:1963年9月26日
従業員数:2316名(グループ全体) ※2017年11月1日現在
事業内容:臨床検査用の機器・試薬および検査データ管理システムの研究開発・製造・販売、機能性食品素材の研究開発・販売